

NYマーケットレポート (2017年7月25日)

NY市場では、欧米の国債利回りの上昇や、株価上昇を受けて、序盤から堅調な動きとなった。そして、米消費者信頼感指数、リッチモンド連銀製造業指数がともに市場予想を上回る結果となったことから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後は、FOMCの結果発表を控えて様子見ムードも強まり、小動きの展開が続いた。

終盤には、米国債利回りが一段の上昇となったことを受けて、円が売られる動きとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。一方、IMFの年次報告書で、「ECBはインフレ率が目標を下回っているため、強力な金融緩和策を継続するべき」と指摘されたことを受けて、ユーロは主要通貨に対して下落した。

2017年7月25日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.20	111.34	110.83
EUR/JPY	129.56	129.59	129.26
GBP/JPY	144.85	144.99	144.48
AUD/JPY	88.25	88.26	87.93
EUR/USD	1.1651	1.1669	1.1631

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.52	111.19
EUR/JPY	130.08	129.55
GBP/JPY	145.67	144.83
AUD/JPY	88.64	88.19
EUR/USD	1.1668	1.1647

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.92	111.94	111.30
EUR/JPY	130.33	130.58	129.98
GBP/JPY	145.81	145.89	145.44
AUD/JPY	88.79	88.85	88.59
NZD/JPY	82.94	83.02	82.75
EUR/USD	1.1645	1.1712	1.1644
AUD/USD	0.7933	0.7970	0.7932

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21613.43	+100.26
S&P500	2477.13	+7.22
NASDAQ	6412.17	+1.36
日経225 (CME)	20060	+115
トロント総合	15202.37	+73.68
ボルサ指数	51713.38	+47.72
ボベスパ指数	65667.63	+568.07

7/26 経済指標スケジュール

08:50	【日本】6月企業向けサービス価格指数
10:00	【オーストラリア】6月DEWRインターネット求人指数
10:30	【オーストラリア】2Q消費者物価指数
14:00	【日本】7月中小企業景況判断
14:00	【シンガポール】6月鉱工業生産
15:00	【スイス】6月UBS消費指数
15:45	【フランス】7月消費者信頼感指数
16:30	【スウェーデン】6月貿易収支
17:00	【スイス】7月クレディスイス景気期待指数
17:30	【英国】5月サービス業指数
17:30	【英国】2Q GDP
17:30	【英国】6月BBA住宅ローン承認件数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
23:00	【米国】6月新築住宅販売件数
03:00	【米国】FOMC政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1252.10	-2.20
NY 原油	47.89	+1.55
CME コーン	368.75	-8.50
CBOT 大豆	992.75	-17.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.386%	1.361%
3年債	1.554%	1.511%
5年債	1.885%	1.820%
7年債	2.139%	2.066%
10年債	2.325%	2.253%
30年債	2.906%	2.835%

ドイツ10年債	0.566%	0.508%
英国10年債	1.258%	1.188%

7/26 主要会議・講演・その他予定

・米5年債入札

NY 市場レポート

≪ 企業決算 ≫

米 GM

第 2 四半期調整後の 1 株利益は 1.89 ドル (予想 1.70 ドル)

米マクドナルド

第 2 四半期の 1 株利益は 1.70 ドル (予想 1.62 ドル)

21 : 20

≪ 要人発言 ≫

トランプ米大統領

・「EU は米国に対し非常に保護主義的」

22 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

5 月 S&P/ケース・シラー [総合 20] 198.97 (前回 197.38)

前回発表の 197.19 から 197.38 に修正

5 月 S&P/ケース・シラー [総合 20] (前年比) 5.69% (予想 5.80%・前回 5.77%)

前回発表の 5.67% から 5.77% に修正



出所 : Bloomberg

22 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

5 月米住宅価格指数 (前月比) 0.4% (予想 0.5%・前回 0.6%)

前回発表の 0.7% から 0.6% に修正



出所：Bloomberg

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米消費者信頼感指数 121.1 (予想 116.5・前回 117.3)
 前回発表の118.9から117.3に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

≪消費者信頼感指数≫

7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・3月・・・2月
 信頼感指数・・・121.1・・・117.3・・・117.6・・・119.4・・・124.9・・・116.1
 現況指数・・・147.8・・・143.9・・・140.6・・・140.3・・・143.9・・・134.4
 期待指数・・・103.3・・・99.6・・・102.3・・・105.4・・・112.3・・・103.9

【現況指数】

業況
 良好・・・33.3・・・30.6・・・29.8・・・30.8・・・32.4・・・28.3
 悪化・・・13.5・・・13.4・・・13.7・・・13.7・・・13.1・・・13.4
 普通・・・53.2・・・56.0・・・56.3・・・55.5・・・54.5・・・58.3

【雇用】

十分・・・34.1・・・32.0・・・30.0・・・30.3・・・31.8・・・26.9
 不十分・・・47.9・・・49.6・・・51.7・・・50.3・・・49.2・・・53.2
 困難・・・18.0・・・18.4・・・18.2・・・19.4・・・19.0・・・19.9

【半年先】

業況
 改善・・・22.9・・・20.1・・・21.5・・・25.1・・・26.9・・・23.9
 悪化・・・8.2・・・10.0・・・10.3・・・10.4・・・8.5・・・10.5
 横ばい・・・68.9・・・69.9・・・68.2・・・64.5・・・64.6・・・65.6
 雇用
 改善・・・19.2・・・19.2・・・18.6・・・21.9・・・23.8・・・20.9
 悪化・・・13.3・・・14.6・・・12.1・・・13.8・・・12.7・・・13.6
 横ばい・・・67.5・・・66.2・・・69.3・・・64.3・・・63.5・・・65.5

7月の米消費者信頼感指数は121.1となり、前月改定値の117.3から3.8ポイント上昇した。景気の現状に対する信頼感指数は147.8（前月143.9）、向こう半年の期待指数は103.3（99.6）といずれも上昇となった。雇用関連では、現状は「十分」との回答が34.1%で前月の32.0%から上昇。「困難」は18.0%で前月の18.4%から減少した。向こう半年では「求職が増える」との回答は19.2%で前月の19.2%から横ばい。「求職が減る」は13.3%と前月の14.6%から減少した。また、向こう1年間のインフレ見通しは4.6%で、前月と変わらなかった。

23:00

≪ 経済指標の結果 ≫

7月米リッチモンド連銀製造業指数 14（予想 7・前回 11）

前回発表の7から11に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

《リッチモンド連銀製造業指数》

7月・6月・5月・4月・3月・2月

景況指数	14	11	3	20	22	17
出荷	13	13	0	25	17	16
新規受注	18	14	2	26	26	24
受注残	11	-4	-13	4	14	8
雇用者数	10	5	7	5	20	10
賃金	17	10	21	21	21	15

2:00

《米財務省2年債入札》

最高落札利回り	1.395%	(前回 1.348%)
最低落札利回り	1.188%	(前回 1.188%)
最高利回り落札比率	78.21%	(前回 14.88%)
応札倍率	3.06倍	(前回 3.03倍)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ドイツやフランス、英国の企業景況感調査が市場予想を上回ったことが好感され、主要株価は買いが優勢となった。また、原油価格の上昇も投資家心理を支えた。



出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 2.20 ドル安の 1 オンス=1252.10 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米国株の上昇で投資家のリスク志向が高まり、比較的安全な資産とされる金を売る動きが優勢となった。FOMC の結果発表を前に、積極的な買いを手控えるムードも強かった。

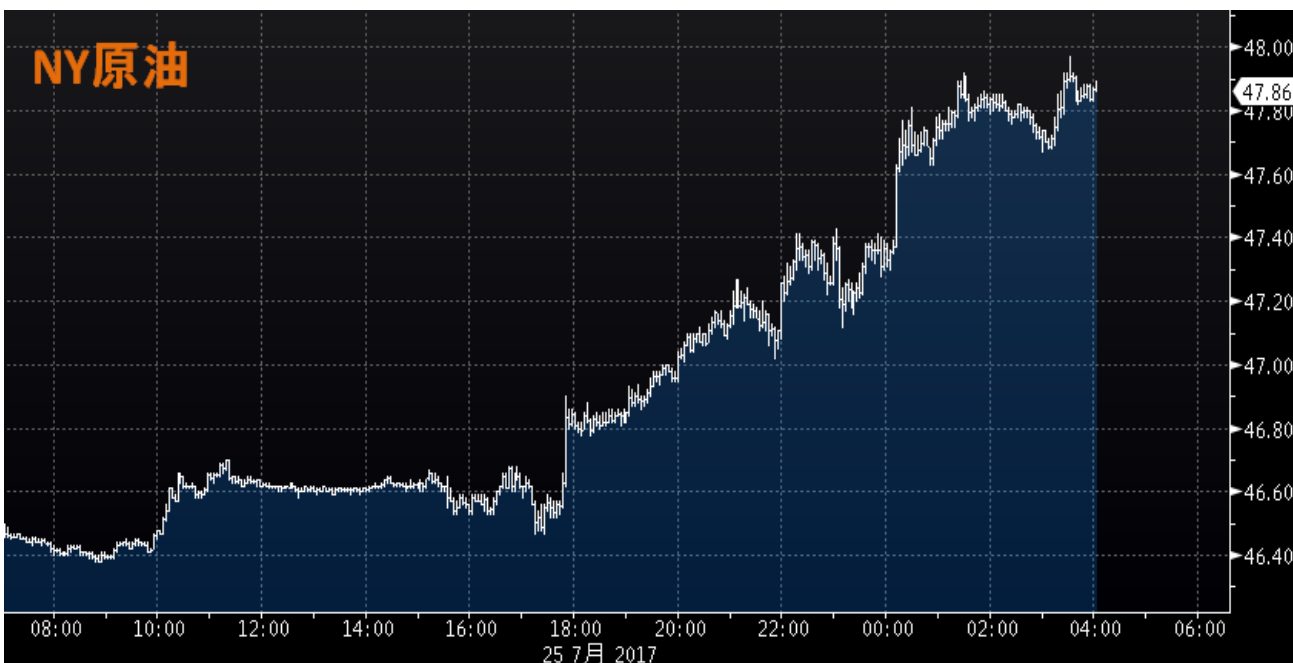


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 1.55 ドル高の 1 バレル=47.89 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、サウジアラビアが原油輸出を削減する方針を示したことが引き続き材料視されたほか、米国のシェールオイルの生産が減るとの見方が広がったことも押し上げ要因となった。終値ベースでは、6月上旬以来、約 1 ヶ月半ぶりの高値となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、食品大手や建設機械大手の 4-6 月期決算の内容が市場予想を上回ったことを好感して、主要株価は序盤から堅調な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 157 ドル高まで上昇した。その後、上げ幅を縮小する動きが見られたものの、終盤まで底固い動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の国債利回りの上昇や、株価上昇を受けて、序盤から堅調な動きとなった。また、消費者関連や製造業関連の米経済指標が市場予想を上回る結果となったことも加わり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強まり、小動きの展開が続いた。ただ、終盤には米国債利回りが上昇したことから、日米金利差拡大が意識され、ドル円・クロス円は一段の上昇となった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。